

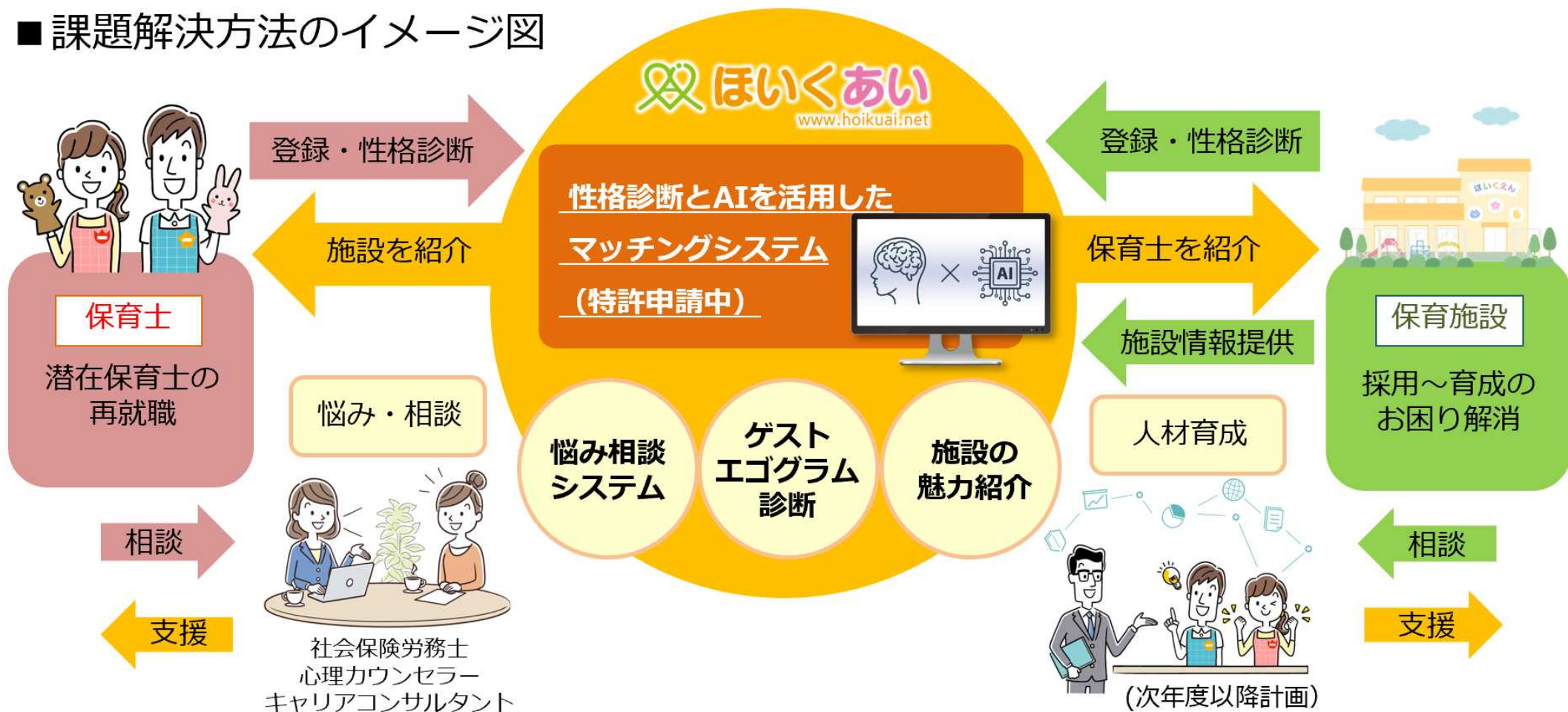
保育業界の人材不足解消・保育士の育成・魅力発信のためのプラットフォーム

(代表事業者) フジヨシ (連携事業者) クリアタクト

■ 事業概要

待機児童や保育施設の増加・女性就業率向上などにより保育ニーズの需要は高まっている中、保育士不足が課題となっており、転職や再就職を希望する保育士（潜在保育士）と保育園をこれまでの悩み相談に加え、AIマッチングの技術を活用して就職・採用を支援します。

■ 課題解決方法のイメージ図



保育業界の人材不足解消・保育士の育成・魅力発信のためのプラットフォーム

(代表事業者) フジヨシ (連携事業者) クリアタクト

■実施体制

社名	担当・役割
株式会社フジヨシ	業務責任者・計画立案・人材サービス
株式会社クリアタクト	システムAI開発・モデリング
山口保険労務士事務所	相談アドバイザー・労務相談
オフィスレアリーゼ	相談アドバイザー・心理相談
産業技術研究所 人工知能コンソーシアム	データ収集・アンケート設計
茨城県内協力保育園	情報提供・データ収集

■スケジュール・実証成果目標

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
お悩み・相談 サイト構成					リリース ほいくあい		保育博 出展			
システム構築										
保育士・保育園 データ収集								検証用データ取得 保育士:1000名 保育園: 150園		
収集したデータ 検証								既存データと 取得データの比 較検証		
マッチングシステム 登録 紹介実績										
								悩み・相談からマッチングシステムへの移行率及び 紹介への移行率		

■アピールポイント

保育士の性格・勤務希望条件、保育園の特徴・取り組みなどに加え、保育園長と保育士の性格診断（エゴグラム）の相性を加味してマッチングすることで mismatch を軽減する。

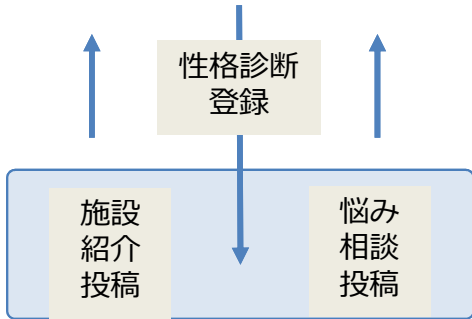
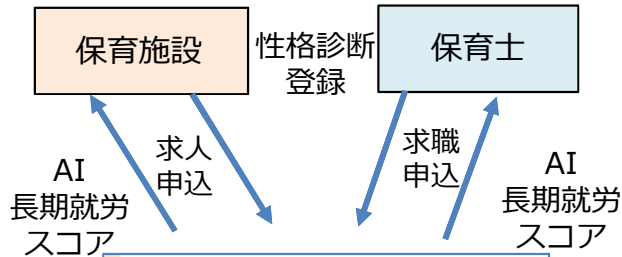
これらのマッチングにAIを活用することで、属人的であったマッチングノウハウが可視化されるようになり、より多くの保育士・保育園に対して、有効な就職・採用支援が実現可能となる。

保育業界の人材不足解消・保育士の育成・魅力発信のためのプラットフォーム

(代表事業者) フジヨシ (連携事業者) クリアタクト

■実証内容・様子

「ほいくあい」システム開発



プロモーション活動

- Google マイビジネス アナリティクス
- 各種SNS (Twitter facebook Instagram youtube)



- 保育業界誌 紙面広告、web広告
- 保育博出展



保育施設・保育士 性格診断・アンケート

保育施設 112施設

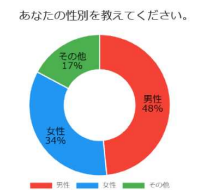
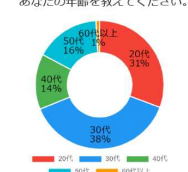
- 茨城県内協力保育園 89施設
- 県外協力保育園 3施設
- 保育博出展 20施設

保育士 332名

- 茨城県内協力保育園 305人
- 県外協力保育園 11人
- 保育博出展 21人



エゴグラム診断結果 統計情報 ソーシャルスタイル診断 コミュニケーション能力



保育業界の人材不足解消・保育士の育成・魅力発信のためのプラットフォーム

(代表事業者) フジヨシ (連携事業者) クリアタクト

■ (当初想定していた) 課題解決効果

- 通常の希望条件のみのマッチングでは定着率が悪かったところ、性格診断を用いたマッチング・アドバイスを行うことで過去4年間で3年以上勤務継続者が20%アップした。しかし、膨大なデータを扱うことになるため、マッチングノウハウが属人的になってしまい、対応できる人材が限られていた。本プロジェクトにてAIを活用したマッチングシステムを構築することで、より多くの保育従事者を支援できるようになる。また、マッチングを担当する人によって、判断基準が変わってしまうなどのバイアスがかからず、公平な診断結果を得ることが可能となる。

■ 既存手法との比較検証

● 検証概要

比較する既存手法

- 昨年度、茨城県の事業にてAIマッチングの試作版を作成。保育士190名と約20の保育施設にエゴグラム診断を行い、エゴグラム診断の5つの要素の組み合わせのなかから、長期就労に寄与するパターン(良い相性)を、AIの学習データとしてマッチングを行えるようにした。

評価指標

- **保育士と保育園のAIマッチング精度**。具体的には、保育士が本マッチングを利用した際に、定着した保育園(勤務1年以上)が上位に挙がるか(もしくはその逆)。現在進行形で勤務している場合は勤務年数が取れないため、現在の勤務満足度でデータを代替。
- また、新旧の検証データを、新旧AI学習モデルで正答率とまた標準偏差を測ることでマッチング結果の比較する。(標準偏差を測る理由: スコアリング判定のブレが少なくなるために測定する。)
- 加えて、本事業にて新たに保育士から取得したコミュニケーション能力・ソーシャルスタイル診断結果とエゴグラム性格診断をクロス分析することにより、性格とコミュニケーションの能力についての関係性を明らかにする。

検証方法

- 今年度、本事業にて茨城県内の保育施設の協力で新たに得られた、保育士330名と112の保育施設のエゴグラム診断を旧学習モデルと合わせた形でマッチングモデルを再作成し、旧モデルと評価指標の項目を比較する。

保育業界の人材不足解消・保育士の育成・魅力発信のためのプラットフォーム

(代表事業者) フジヨシ (連携事業者) クリアタクト

■ 検証結果

<実施済>

- AIを活用した保育士と保育園のマッチング
既存 正答率：57%、標準偏差：14%
本事業 正答率：61%、標準偏差：7%

正答率が4%増加、標準偏差が7%減少となり、

(正答率アップと正答率を出す際のブレが少なくなった)

本事業のマッチングの方が高い精度となった

<実施中>

- エゴグラム性格診断とコミュニケーション能力・
ソーシャルスタイル診断結果の関係性の分析

① ソーシャルスタイル診断の割合

友好型52%・表出型23%・分析型20%・主導型5%

② ソーシャルスタイル診断のタイプとコミュニケーション能力との関係性

③ エゴグラム診断とソーシャルスタイル診断の
クロス分析

保育士の特徴として

エゴグラム診断 N型タイプ

ソーシャルスタイル診断 友好型

母親的な心の優しい性格、協調性の高いタイプが多かった。

■ 今後のビジネスプラン

- AI マatchingモデルの更なる精度向上

- ① 保育士、保育園へのヒアリングもしくはアンケートにて本AIマッチングのニーズを確認
- ② 1年後に追跡調査実施し、保育士の離職状況を確認することで、目的変数を施設に対する満足度から在籍年数として改めて精度変化を検証
- ③ 性格診断とコミュニケーション能力（ソーシャルスタイル診断結果）の関係性の分析し、さらに定着率がアップする組み合わせを模索

- 茨城県～関東圏 保育施設へほいくあいをPR

茨城県内 約800施設
潜在保育士 約14,000人

- 特許申請中 特願 2021-1637772

「ほいくあい」に搭載されている
性格診断×AIマッチングシステムのライセンス契約

- ソーシャルスタイル診断他、様々な診断とのクロス分析結果から、コミュニケーション能力アップの人材育成のプログラム開発